

1. 方針

「街とともに 未来を育む 人づくり」を、児童会館112館の基本方針に掲げ、地域におけるこどもの健全育成や子育て支援の拠点であるとともに、こどもの居場所としての機能強化を目指す。

「児童館ガイドライン」および「放課後児童クラブ運営指針」の改正、ならびに「第5次さっぽろ子ども未来プラン」の運用開始にあたり、あらためて、児童会館は、こどもの意見を尊重し、こどもの権利が守られ、こども自身が権利の主体であると実感できる施設運営を行う。

「人材育成」と「人材育成を行う指導者の育成」を有機的につなげて相互作用と相乗効果を生み出す仕組みを構築し、職員および市民の人材育成・支援を推進する。

2. 事業内容

①青少年活動支援事業

子どもたちが安全に過ごせる居場所づくりと各事業を通して子どもたちの自立を促進する。

②体験機会創出事業

各児童会館や地域の特性を踏まえ、子どもたちが輝ける事業を展開する。

③施設管理運営事業

法令を遵守し、利用者等の安全確保及び施設・設備の維持管理、施設貸与を行う。不測の事態に備え、危機管理事業の実施により危機管理の徹底を図る。

3. 重点事業

○【中央・南・手稲エリア】居場所拡充事業（中央Ⅱブロック 山鼻児童会館）

○【東・豊平エリア】こどもミーティング2025（豊平Ⅱブロック）

○【北・西エリア】麻生地区子ども運営委員会（麻生児童会館・和光小ミニ児童会館）

○【白石・厚別・清田エリア】自然体験・環境教育教室（白石Ⅰブロック全館）

4. 数値目標

○利用者数：443万人

○事業プログラム参加者数：78万6,000人

○利用者満足度：87%

3. 事業実施計画書(地域活動等事業)

(1) 児童会館・ミニ児童会館

(単位): 千円

No	種類	事業名	目的・内容・対象・人数等	時期	回数	収益	費用
1	継続	札幌まなびのサポート事業	【目的】学習習慣を身につけさせることにより基礎的な学力の向上を図ることと併せて、自尊心や自己肯定感を高めるような機会や居場所を提供する。これらの取り組みをおして家庭環境や経済的事情等に起因する貧困の連鎖防止を図り、将来の自立した社会生活を営む一助となることを目的とする。*保健福祉局保護課より受託(予定) 【内容】市内40会場での学習支援事業(R7~9) 【対象】生活困窮世帯等の中学生 【人数】市内40会場 600名 ※こども若者事業部連携事業	【R6年度実績予測】			
				通年	48回 (40会場)	(0)	(0)
				【R7年度】			
				通年	48回 (40会場)	(0)	(0)

4. 事業実施計画書(施設運営等事業)

(1) 児童会館・ミニ児童会館

(単位): 千円

No	種類	事業名	目的・内容・対象・人数等	時期	回数	収益	費用
1	継続	講習会・発表会	【目的】子どもたちの想像力を引き出すとともに、継続的な活動の中から達成感や自己肯定感の醸成を図る。館主体の活動から地域や保護者を取り込む新たな活動への展開を図る。 【内容】人形劇クラブによる発表など 【対象・人数】小学生	【R6年度実績予測】			
				通年	542回	(0)	(0)
				【R7年度】			
通年	550回	(0)	(0)				
2	継続	鑑賞会	【目的】多様な文化や芸術に触れることで子どもたちの情操や感性を育む。 【内容】人形劇、読み聞かせ、映画鑑賞など 【対象・人数】会館により設定	【R6年度実績予測】			
				通年	1,804回	(0)	(0)
				【R7年度】			
通年	1,800回	(0)	(0)				
3	継続	社会奉仕活動	【目的】地域社会の一員としての自覚、地域への愛着、人とのつながりの大切さに気付くことを目的に実施する。 【内容】ゴミ拾い、施設訪問、防犯活動など 【対象・人数】各会館ごと設定	【R6年度実績予測】			
				通年	98回	(0)	(0)
				【R7年度】			
通年	100回	(0)	(0)				
4	継続	交流活動	【目的】同世代、世代間交流等とおし、さまざまな人と関わることで子どもたちの社会性を育むとともに、地域の活性化に寄与する。 【内容】子育てサロン、親子交流、世代間交流、地域交流、他館との交流事業などを実施する。 【対象・人数】各会館ごと設定	【R6年度実績予測】			
				通年	11,030回	(0)	(0)
				【R7年度】			
通年	11,000回	(0)	(0)				
5	継続	季節行事・パーティー	【目的】日本の四季の移り変わりや自然や風土文化を楽しみながら感じる心を育む。 【内容】ハロウィンパーティ、クリスマス会、大掃除など 【対象・人数】各会館ごと設定	【R6年度実績予測】			
				通年	466回	(0)	(0)
				【R7年度】			
通年	460回	(0)	(0)				
6	継続	野外・自然体験活動	【目的】自然とのふれあいや体験活動をおとして、創意工夫する楽しさ、協力することの必要性を学ぶ。 【内容】意図的なプログラム展開により効果性の高い事業を実施する。野外体験事業、キャンプ事業、畑活動、遠足、登山など 【対象・人数】各会館ごと設定	【R6年度実績予測】			
				通年	984回	(0)	(0)
				【R7年度】			
通年	1,000回	(0)	(0)				
7	継続	伝統芸能活動	【目的】日本の伝統文化に対して興味関心を寄せる機会を設け、より良い文化を受け継いでいく心を育む。 【内容】伝承あそび、生け花教室、茶道教室、将棋教室、華道教室など 【対象・人数】各会館ごと設定	【R6年度実績予測】			
				通年	1,581回	(0)	(0)
				【R7年度】			
通年	1,600回	(0)	(0)				
8	継続	体力増進・スポーツ	【目的】スポーツをおとして、健康の増進を図り、仲間とともに協力する大切さや、ルールやマナー等を学ぶ機会とする。 【内容】発達に応じた集団あそび・スポーツを実施する 【対象・人数】各会館ごと設定	【R6年度実績予測】			
				通年	1,560回	(0)	(0)
				【R7年度】			
通年	1,550回	(0)	(0)				
9	レベルアップ	子ども運営委員会	【目的】子どもの権利条約等を念頭に置き、事業、日常生活ともにこれまで以上に、子どもの意見を反映し子どもが参画する施設運営を目指す。意見表明から自己実現までのプロセスの中で、子どもたちの自主性や創造性を育むとともに、自己肯定感や他者受容、模範意識を学ぶ機会とする。 【内容】子ども運営委員会(全館で実施) 【対象・人数】各会館ごと設定	【R6年度実績予測】			
				通年	2,830回	(0)	(0)
				【R7年度】			
通年	2,850回	(0)	(0)				

(単位):千円

No	種類	事業名	目的・内容・対象・人数等	時期	回数	収益	費用
10	継続	危機管理事業	【目的】万が一の災害に備えて、利用者の安全確保のために危機管理の徹底を図る。 【内容】避難訓練、不審者訓練など(全館で実施) 【対象・人数】各会館ごと設定	【R6年度実績予測】			
				通年	550回	(0)	(0)
				【R7年度】			
				通年	600回	(0)	(0)
11	継続	創作活動	【目的】子どもたちの豊かな発想や想像力、創造性、創意工夫する力を育む。 【内容】工作会など 【対象・人数】各会館ごと設定	【R6年度実績予測】			
				通年	2,775回	(0)	(0)
				【R7年度】			
				通年	2,800回	(0)	(0)
12	継続	読書活動	【目的】本に親しむ環境を整え、興味関心を広げ、豊かな情操を育む。子どもたちの意見を取り入れた読書環境の改善を行い、読書活動の習慣化を図る。 【内容】図書アンケート、図書システムの検証など 【対象・人数】各会館ごと設定	【R6年度実績予測】			
				通年	389回	(0)	(0)
				【R7年度】			
				通年	400回	(0)	(0)
13	継続	学習活動	【目的】学校や地域との連携を強化し、あそびと融合させながら学習効果を得られる活動の充実を図る。 【内容】身近な素材を使った科学実験や地域資源を生かした幅の広い体験活動を実施する。学習レシビを活用して実施する。 【対象・人数】各会館ごと設定	【R6年度実績予測】			
				通年	4,776回	(0)	(0)
				【R7年度】			
				通年	4,800回	(0)	(0)
14	レベルアップ	リーダー育成事業	【目的】リーダー育成を推進し、次世代につながる育成に取り組む。 【内容】高学年リーダー育成 【対象・人数】各会館ごと設定	【R6年度実績予測】			
				通年	320回	(0)	(0)
				【R7年度】			
				通年	300回	(0)	(0)
15	継続	合同行事	【目的】ブロック内の児童会館の連携を強め、地域に児童会館の存在や役割をアピールする機会とする。 【内容】各ブロックにて設定 【対象・人数】各ブロックごと設定	【R6年度実績予測】			
				通年	9回	(0)	(0)
				【R7年度】			
				通年	10回	(0)	(0)
16	継続	周年事業	【目的】各会館が経てきた年月を地域とともに祝う。 【内容】地域還元事業として実施する。既存事業に組み込んで実施する場合もある。	【R6年度実績予測】			
				通年	5回	(0)	(0)
				【R7年度】			
				未定	未定	(0)	(0)
17	継続	他都市連携・外部連携事業	【目的】全道・全国の児童館・児童クラブや民間企業や他団体との連携事業の展開により、新たなノウハウや情報の取得を目指す。こども家庭庁の動向を注視しながら、情報収集を図る。 【内容】全道の指導者による情報交換の場(放課後子どもミーティング)を実施する。	【R6年度実績予測】			
				通年	1回	(0)	(0)
				【R7年度】			
				未定	未定	(0)	(0)
18	継続	他課連携事業	【目的】当財団各部署が持つ強みを繋ぎ合わせ「人材育成」や「事業連携」「情報交換」のレベルアップを図る。 【内容】若者活動支援、子どもコーディネーター事業と連携を図りながら個別援助業務に対応する。 こども若者事業部の他、企画事業課、野外活動課、市民参画課との連携事業 中島児童会館モデル事業	【R6年度実績予測】			
				通年	5回	(0)	(0)
				【R7年度】			
				未定	未定	(0)	(0)

(単位):千円

No	種類	事業名	目的・内容・対象・人数等	時期	回数	収益	費用
19	レベルアップ	広報活動	【目的】児童会館が持つ機能や役割・強みについて活動協会内外に発信しブランディングを行う。 【内容】各事業・プロジェクトにおいて、機能や役割を整理し広報物を作成し発行する。 各種事業について、児童クラブ見守りシステムとHPを連動させて、児童会館情報を素早く保護者に周知する。	【R6年度実績予測】			
				通年	12回	(0)	(0)
				【R7年度】			
				通年	12回	(0)	(0)
20	継続	子どもの権利推進事業	【目的】子どもの権利条約等を念頭に置き、より多く子どもたちの意見が会館運営に反映できるよう子どもに対応する職員の意識醸成を図る。 【内容】セーフガーディング研修の実施 【時期・回数】有期雇用者職員採用時(月2回)他	【R6年度実績予測】			
				通年	30回	(0)	(0)
				【R7年度】			
				通年	30回	(0)	(0)